

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

| 学部 | 高等部 普通科 | 学年 | 1年 | 学習グループ | 1グループ(6人) | 教科等名 | 職業 |
|---------------|---|--------------------|-------|--|-----------|--|---|
| 年間授業時数 | 34 | 使用教室 | 1-5教室 | | | 使用教科書 | ひとりだちするための進路学習 (日本教育研究出版) |
| 曜日・校時 担当教員 | 金曜日 | 5時間目 (13:15~14:05) | MT | 栖原 美和子 | ST | 池田 尚央、小出 純子 | |
| | | | MT | | ST | | |
| ねらい | ## ・体験活動や見学等を通して、社会生活や仕事に対する興味関心の幅を広げる。 | | | | | | |
| | ## ・社会のマナーを知り、他者とのコミュニケーションについて学ぶ。 | | | | | | |
| | ## ・自分の役割を意識し、責任をもって作業を行うことができる。 | | | | | | |
| 学期 | 単元名 | 月 | 時数 | 主な学習内容 | | ねらい | 手だて |
| 1 学期 | オリエンテーション いろいろな仕事 | 4 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 職業の授業の流れについて 自分の将来や世の中の仕事について | | <ul style="list-style-type: none"> 話している相手に注目し、相手への理解を深める。 授業の流れに見通しをもつ。 様々な職業について知り、視野を広げる。 | <ul style="list-style-type: none"> 相手に注目する姿勢の見本を示したり、ゲームを取り入れたりする。 仕事の動画やプリントを用意して、理解しやすくする。 |
| | ビジネスマナー (正しい言葉遣い、挨拶等) 軽作業 ※上記二点は通年で学習する | 5 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> 正しい言葉遣いや挨拶、返事等 軽作業 | | <ul style="list-style-type: none"> 正しい言葉遣いを学び、自分から挨拶や返事ができるようになる。 担当する軽作業を正確に行い、集中して取り組める。 | <ul style="list-style-type: none"> 教員が手本を示し、言葉かけをしながら一緒に練習する。 軽作業の指示書や手順書を用意し、生徒が自分で仕事ができるように環境を整える。 |
| | 先輩の仕事について 交通機関の利用方法 | 6 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> 卒業生の仕事の様子を知る 電車やバスの利用方法について | | <ul style="list-style-type: none"> 実習中や進路先の仕事の様子を動画等で知り、自分が仕事をするイメージをもつ。 将来を見据え、長期休業中に電車やバス利用の経験を積むための方法を学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> 先輩や卒業生の仕事の様子を資料を、幅広く用意する。 ロールプレイングを取り入れ、利用方法を疑似体験できるようにする。 |
| | コミュニケーション学習 (報連相①) | 7 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> 報告、連絡、相談の仕方 (実際に相手と会って行う) | | <ul style="list-style-type: none"> TPOに合わせた話し方を学び、人とのコミュニケーションのとり方を身につける。 | <ul style="list-style-type: none"> 教員が手本を示したり、ロールプレイングを取り入れ、理解しやすくする。 |
| 2 学期 | コミュニケーション学習 (報連相②) 職場見学事前学習 | 9 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> 報告、連絡、相談の仕方 (電話やメール等を使用して行う) 職場見学のマナー等について | | <ul style="list-style-type: none"> 職場見学の経験をもとに、お礼状が書ける。 職場見学をする際のマナーを知り、適切に行動できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 言葉かけで生徒の考えを引き出し、見本に当てはめて書けるように環境を整える。 ロールプレイングを取り入れ、見学の仕方を分かりやすく示す。 |
| | 職場見学事後学習 先輩の校内実習見学 | 10 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> 職場見学先へのお礼状作成 先輩の校内実習の見学 | | <ul style="list-style-type: none"> 伝えたいことの要点を整理する方法を学び、分かりやすい話し方や文章の書き方を身につける。 校内実習を見学して、仕事に対しての興味関心をもつ。 | <ul style="list-style-type: none"> 教員が手本を示したり、ロールプレイングを取り入れ、理解しやすくする。 仕事の内容を分かりやすい言葉で説明する。 |
| | 校内実習に向けて | 11 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> 校内実習について | | <ul style="list-style-type: none"> 実習帳の書き方や仕事内容について知り、責任をもって仕事に取り組める。 | <ul style="list-style-type: none"> 実習帳の見本を用意したり、仕事内容の説明をしたりして、自分の役割についての理解を深められるようにする。 |
| | 校内実習のまとめ お金の使い方 | 12 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> 校内実習の振り返り 計画性のあるお金の使い方 | | <ul style="list-style-type: none"> 校内実習を振り返り、よくできたことやこれからの課題を知る。 長期休業に向けて、計画立ててお金の管理ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 実習帳をもとに、よくできたことや課題を確認する。 いくらのお金で何ができるのか、身近なものを例にあげて要点を整理し計画を立てやすくする。 |
| 3 学期 | 支援の依頼の仕方 謝罪の仕方 | 1 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> 支援の依頼の仕方 謝罪の仕方 | | <ul style="list-style-type: none"> 困ったことがあった際に、支援を求められるようになる。 自分が間違えたり失敗したりした際に謝り、次からの行動に反省を生かせるようになる。 | <ul style="list-style-type: none"> 支援依頼の仕方の手本を示し、一緒に練習する。 各自に合った気持ちの切り替え方を考え、自分から謝れるように相手への伝え方を練習する。 |
| | 人と協力する仕事の仕方 | 2 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> 人と協力して仕事する際のルールやマナーについて | | <ul style="list-style-type: none"> 人と協力して、円滑に仕事に取り組める。 | <ul style="list-style-type: none"> ロールプレイングやゲームを取り入れ、相手の気持ちの知り方や、自分の考えの伝え方について学び、体験できるようにする。 |
| | 1年間のまとめ | 3 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> 1年間の振り返り | | <ul style="list-style-type: none"> 2年生で行う現場実習に向けて、自分の進路について考えが言える。 | <ul style="list-style-type: none"> 板書や写真等でこれまでの学習を振り返り、言葉かけでこれからの自分の進路について考えを引き出す。 |

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

| | | | | | | | |
|---------------|---------|-------------------|-------|--------|-----------|-------|---------------------------|
| 学部 | 高等部 普通科 | 学年 | 1年 | 学習グループ | 2グループ(6人) | 教科等名 | 職業 |
| 年間授業時数 | 35 | 使用教室 | 1-4教室 | | | 使用教科書 | ひとりだちするための進路学習 (日本教育研究出版) |
| 曜日・校時 担当教員 | 金曜日 | 2時間目 (9:40~10:30) | MT | 箭内政俊 | ST | 宍戸星鈴 | |
| | | | MT | | ST | | |

- ねらい
- ## ・体験活動や見学等を通して、社会生活や仕事に対する興味関心の幅を広げる。
 - ## ・社会のマナーを知り、他者とのコミュニケーションについて学ぶ。
 - ## ・自分の役割を意識し、責任をもって作業を行うことができる。

| 学期 | 単元名 | 月 | 時数 | 主な学習内容 | ねらい | 手だて |
|---------|---|----|----|---|---|--|
| 1 学期 | オリエンテーション いろいろな仕事 | 4 | 2 | ・自己紹介 ・職業の授業の流れについて ・自分の将来や世の中の仕事について | ・話している相手に注目し、相手への理解を深める。 ・授業の流れに見通しをもつ。 ・様々な職業について知り、視野を広げる。 | ・板書等で視覚的に分かりやすくする。 ・相手に注目する姿勢の見本を示したり、ゲームを取り入れたりする。 ・仕事の動画やプリントを用意して、理解しやすくする。 |
| | ビジネスマナー (正しい言葉遣い、挨拶等) 軽作業 ※上記二点は通年で学習する | 5 | 3 | ・正しい言葉遣いや挨拶、返事等 ・軽作業 | ・正しい言葉遣いを学び、自分から挨拶や返事ができるようになる。 ・担当する軽作業を正確に行い、集中して取り組める。 | ・教員が手本を示し、言葉かけをしながら一緒に練習する。 ・軽作業の指示書や手順書を用意し、生徒が自分で仕事ができるように環境を整える。 |
| | 先輩の仕事について 職場見学事前学習 | 6 | 4 | ・卒業生の仕事の様子を知る ・職場見学のマナー等について | ・実習中や進路先の仕事の様子を動画等で知り、自分が仕事をするイメージをもつ。 ・職場見学をする際のマナーを知り、適切に行動できる。 | ・先輩や卒業生の仕事の様子資料を、幅広く用意する。 ・ロールプレイングを取り入れ、見学の仕方を分かりやすく示す。 |
| | 職場見学事後学習 交通機関の利用方法 | 7 | 3 | ・職場見学先へのお礼状作成 ・電車やバスの利用方法について | ・職場見学の経験をもとに、お礼状が書ける。 ・将来を見据え、長期休業中に電車やバス利用の経験を積むための方法を学ぶ。 | ・言葉かけで生徒の考えを引き出し、見本に当てはめて書けるように環境を整える。 ・ロールプレイングを取り入れ、利用方法を疑似体験できるようにする。 |
| 2 学期 | コミュニケーション学習 (報連相①) | 9 | 5 | ・報告、連絡、相談の仕方 (実際に相手と会って行う) | ・TPOに合わせた話し方を学び、人とのコミュニケーションのとり方を身につける。 | ・教員が手本を示したり、ロールプレイングを取り入れたりして、理解しやすくする。 |
| | コミュニケーション学習 (報連相②) 先輩の校内実習見学 | 10 | 3 | ・報告、連絡、相談の仕方 (電話やメール等を使用して行う) ・先輩の校内実習見学 | ・伝えたいことの要点を整理する方法を学び、分かりやすい話し方や文章の書き方を身につける。 ・校内実習を見学して、仕事に対する興味関心をもつ。 | ・教員が手本を示したり、ロールプレイングを取り入れたりして、理解しやすくする。 ・仕事の内容を分かりやすい言葉で説明する。 |
| | 校内実習に向けて | 11 | 4 | ・校内実習について知る | ・実習帳の書き方や仕事内容について知り、責任をもって仕事に取り組める。 | ・実習帳の見本を用意したり、仕事内容の説明をしたりして、自分の役割についての理解を深められるようにする。 |
| | 校内実習のまとめ お金の使い方 | 12 | 2 | ・校内実習の振り返り ・計画性のあるお金の使い方 | ・校内実習を振り返り、よくできたことやこれからの課題を知る。 ・長期休業に向けて、計画立ててお金の管理ができる。 | ・実習帳をもとに、よくできたことやこれからの課題を確認する。 ・いくらのお金で何ができるのか、身近なものを例にあげて要点を整理し、計画を立てやすくする。 |
| 3 学期 | 支援の依頼の仕方 謝罪の仕方 | 1 | 3 | ・支援の依頼の仕方 ・謝罪の仕方 | ・困ったことがあった際に、支援を求められるようになる。 ・自分が間違えたり失敗したりした際に謝り、次からの行動に反省を生かせるようになる。 | ・支援依頼の仕方の手本を示し、一緒に練習する。 ・各自に合った気持ちの切り替え方を考え、自分から謝れるように相手への伝え方を練習する。 |
| | 人と協力する仕事の仕方 | 2 | 4 | ・人と協力して仕事する際のルールやマナーについて | ・人と協力して、円滑に仕事に取り組める。 | ・ロールプレイングやゲームを取り入れ、相手の気持ちの知り方や、自分の考えの伝え方について学び、体験できるようにする。 |
| | 1年間のまとめ | 3 | 2 | ・1年間の振り返り | ・2年生で行う現場実習に向けて、自分の進路について考えが言える。 | ・板書や写真等でこれまでの学習を振り返り、言葉かけでこれからの自分の進路について考えを引き出す。 |

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

| 学部 | | 高等部 普通科 | 学年 | 1年 | 学習グループ | 3グループ(8人) | 教科等名 | 職業 |
|---------------|---|--------------------------------------|-------------------|--|--|--|-------|---------------------------|
| 年間授業時数 | | 35 | 使用教室 | 1年2組 | | | 使用教科書 | ひとりだちするための進路学習 (日本教育研究出版) |
| 曜日・校時 担当教員 | | 金曜日 | 3校時 (10:35~11:25) | MT | 澤田 大介 | ST | | |
| | | | | MT | | ST | | |
| ねらい | (1) | ・体験活動や見学等を通して、社会生活や仕事に対する興味関心の幅を広げる。 | | | | | | |
| | (2) | ・社会のマナーを知り、他者とのコミュニケーションについて学ぶ。 | | | | | | |
| | (3) | ・自分の役割を意識し、責任をもって作業を行うことができる。 | | | | | | |
| 学期 | 単元名 | 月 | 時数 | 主な学習 | ねらい | 手だて | | |
| 1 学期 | オリエンテーション いろいろな仕事 | 4 | 2 | ・自己紹介 ・職業の授業の流れについて ・自分の将来や世の中の仕事について | ・話している相手に注目し、相手への理解を深める。 ・授業の流れに見通しをもつ。 ・様々な職業について知り、視野を広げる。 | ・板書等で視覚的に分かりやすくする。 ・相手に注目する姿勢の見本を示したり、ゲームを取り入れたりする。 ・仕事の動画やプリントを用意して、理解しやすくする。 | | |
| | ビジネスマナー (正しい言葉遣い、挨拶等) 軽作業 ※上記二点は通年で学習する | 5 | 3 | ・正しい言葉遣いや挨拶、返事等 ・軽作業 | ・正しい言葉遣いを学び、自分から挨拶や返事ができるようになる。 ・担当する軽作業を正確に行い、集中して取り組める。 | ・教員が手本を示し、言葉かけをしながら一緒に練習する。 ・軽作業の指示書や手順書を用意し、生徒が自分で仕事ができるように環境を整える。 | | |
| | 先輩の仕事について 職場見学事前学習 | 6 | 4 | ・卒業生の仕事の様子を知る ・職場見学のマナー等について | ・実習中や進路先の仕事の様子を動画等で知り、自分が仕事をするイメージをもつ。 ・職場見学をする際のマナーを知り、適切に行動できる。 | ・先輩や卒業生の仕事の様子を資料を幅広く用意する。 ・ロールプレイングを取り入れ、見学の仕方を分かりやすく示す。 | | |
| | 職場見学事後学習 交通機関の利用方法 | 7 | 3 | ・職場見学先へのお礼状作成 ・電車やバスの利用方法について | ・職場見学の経験をもとに、お礼状が書ける。 ・将来を見据え、長期休業中に電車やバス利用の経験を積むための方法を学ぶ。 | ・言葉かけで生徒の考えを引き出し、見本に当てはめて書けるように環境を整える。 ・ロールプレイングを取り入れ、利用方法を疑似体験できるようにする。 | | |
| 2 学期 | コミュニケーション学習 (報連相①) | 9 | 5 | ・報告、連絡、相談の仕方 (実際に相手と会って行う) | ・TPOに合わせた話し方を学び、人とのコミュニケーションのとり方を身につける。 | ・教員が手本を示したり、ロールプレイングを取り入れたりして、理解しやすくする。 | | |
| | コミュニケーション学習 (報連相②) 先輩の校内実習見学 | 10 | 3 | ・報告、連絡、相談の仕方 (電話やメール等を使用して行う) ・先輩の校内実習の見学 | ・伝えたいことの要点を整理する方法を学び、分かりやすい話し方や文章の書き方を身につける。 ・校内実習を見学して、仕事に対しての興味関心をもつ。 | ・教員が手本を示したり、ロールプレイングを取り入れたりして、理解しやすくする。 ・仕事の内容を分かりやすい言葉で説明する。 | | |
| | 校内実習に向けて | 11 | 4 | ・校内実習について知る | ・実習帳の書き方や仕事内容について知り、責任をもって仕事に取り組める。 | ・実習帳の見本を用意したり、仕事内容の説明をしたりして、自分の役割についての理解を深められるようにする。 | | |
| | 校内実習のまとめ お金の使い方 | 12 | 2 | ・校内実習の振り返りをする ・計画性のあるお金の使い方 | ・校内実習を振り返り、よくできたことやこれからの課題を知る。 ・長期休業に向けて、計画立ててお金の管理ができる。 | ・実習帳をもとに、よくできたことやこれからの課題を確認する。 ・いくらのお金で何ができるのか、身近なものを例にあげて要点を整理し、計画を立てるようにする。 | | |
| 3 学期 | 支援の依頼の仕方 謝罪の仕方 | 1 | 3 | ・支援の依頼の方法 ・謝罪の方法 | ・困ったことがあった際に、支援を求められるようになる。 ・自分が間違えたり失敗したりした際に謝り、次からの行動に反省を生かせるようになる。 | ・支援依頼の仕方の手本を示し、一緒に練習する。 ・各自に合った気持ちの切り替え方を考え、自分から謝れるように相手への伝え方を練習する。 | | |
| | 人と協力する仕事の仕方 | 2 | 4 | ・人と協力して仕事する際のルールやマナーについて | ・人と協力して、円滑に仕事に取り組める。 | ・ロールプレイングやゲームを取り入れ、相手の気持ちの知り方や、自分の考えの伝え方について学び、体験できるようにする。 | | |
| | 1年間のまとめ | 3 | 2 | ・1年間の学習内容を振り返る | ・2年生で行う現場実習に向けて、自分の進路について考えが言える。 | ・板書や写真等でこれまでの学習を振り返り、言葉かけでこれからの自分の進路について考えを引き出す。 | | |

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

| 学部 | 高等部 普通科 | 学年 | 1年 | 学習グループ | 4グループ(8人) | 教科等名 | 職業 |
|---------------|---|--------------------|--------|---|--|--|---------------------------|
| 年間授業時数 | 35 | 使用教室 | 1-1 教室 | | | 使用教科書 | ひとりだちするための進路学習 (日本教育研究出版) |
| 曜日・校時 担当教員 | 金曜日 | 4時間目 (11:30~12:20) | MT | 高橋 亜希美 | ST | | |
| | | | MT | | ST | | |
| ねらい | (1) ・体験活動や見学等を通して、社会生活や仕事に対する興味関心の幅を広げる。 | | | | | | |
| | (2) ・社会のマナーを知り、他者とのコミュニケーションについて学ぶ。 | | | | | | |
| | (3) ・自分の役割を意識し、責任をもって作業を行うことができる。 | | | | | | |
| 学期 | 単元名 | 月 | 時数 | 主な学習内容 | ねらい | 手だて | |
| 1 学期 | オリエンテーション いろいろな仕事 | 4 | 2 | ・自己紹介 ・職業の授業の流れについて ・自分の将来や世の中の仕事について | ・話している相手に注目し、相手への理解を深める。 ・授業の流れに見通しをもつ。 ・様々な職業について知り、視野を広げる。 | ・板書等で視覚的に工夫する。 ・相手に注目する姿勢の見本を示したり、ゲームを取り入れたりする。 ・仕事の動画やプリントを用意して、理解しやすくする。 | |
| | ビジネスマナー (正しい言葉遣い、挨拶等) 軽作業 ※上記二点は通年で学習する | 5 | 3 | ・正しい言葉遣いや挨拶、返事等 ・軽作業 | ・正しい言葉遣いを学び、自分から挨拶や返事ができるようになる。 ・担当する軽作業を正確に行い、集中して取り組める。 | ・教員が手本を示し、言葉かけをしながら一緒に練習する。 ・軽作業の指示書や手順書を用意し、生徒が自分で仕事ができるように環境を整える。 | |
| | 先輩の仕事について 職場見学事前学習 | 6 | 4 | ・卒業生の仕事の様子を知る ・職場見学のマナー等について | ・実習中や進路先の仕事の様子を動画等で知り、自分が仕事をするイメージをもつ。 ・職場見学をする際のマナーを知り、適切に行動できる。 | ・先輩や卒業生の仕事の様子の資料を、幅広く用意する。 ・ロールプレイングを取り入れ、見学の仕方を分かりやすく示す。 | |
| | 職場見学事後学習 交通機関の利用方法 | 7 | 3 | ・職場見学先へのお礼状作成 ・電車やバスの利用方法について | ・職場見学の経験をもとに、お礼状が書ける。 ・将来を見据え、長期休業中に電車やバス利用の経験を積むための方法を学ぶ。 | ・言葉かけで生徒の考えを引き出し、見本に当てはめて書けるように環境を整える。 ・ロールプレイングを取り入れ、利用方法を疑似体験させる。 | |
| 2 学期 | コミュニケーション学習 (報連相①) | 9 | 5 | ・報告、連絡、相談の仕方 (実際に相手と会って行う) | ・TPOに合わせた話し方を学び、人とのコミュニケーションのとり方を身につける。 | ・教員が手本を示したり、ロールプレイングを取り入れたりして、理解しやすくする。 | |
| | コミュニケーション学習 (報連相②) 先輩の校内実習見学 | 10 | 3 | ・報告、連絡、相談の仕方 (電話やメール等を使用して行う) ・先輩の校内実習見学 | ・伝えたいことの要点を整理する方法を学び、分かりやすい話し方や文章の書き方を身につける。 ・校内実習を見学して、仕事に対するの興味関心をもつ。 | ・教員が手本を示したり、ロールプレイングを取り入れたりして、理解しやすくする。 ・仕事の内容を分かりやすい言葉で説明する。 | |
| | 校内実習に向けて | 11 | 4 | ・校内実習について | ・実習帳の書き方や仕事内容について知り、責任をもって仕事に取り組む。 | ・実習帳の見本を用意したり、仕事内容の説明をしたりして、自分の役割についての理解を深められるようにする。 | |
| | 校内実習のまとめ お金の使い方 | 12 | 2 | ・校内実習の振り返り ・計画性のあるお金の使い方 | ・校内実習を振り返り、よくできたことやこれからの課題を知る。 ・長期休業に向けて、計画立ててお金の管理ができる。 | ・実習帳をもとに、よくできたことやこれからの課題を確認する。 ・いくらのお金で何ができるのか、身近な物を例にあげて要点を整理し、計画を立てさせる。 | |
| 3 学期 | 支援の依頼の仕方 謝罪の仕方 | 1 | 3 | ・支援の依頼の仕方 ・謝罪の仕方 | ・困ったことがあった際に、支援を求められるようになる。 ・自分が間違えたり失敗したりした際に謝り、次からの行動に反省を生かせるようになる。 | ・支援依頼の仕方の手本を示し、一緒に練習する。 ・各自に合った気持ちの切り替え方を考え、自分から謝れるように相手への伝え方を練習する。 | |
| | 人と協力する仕事の仕方 | 2 | 4 | ・人と協力して仕事する際のルールやマナーについて | ・人と協力して、円滑に仕事に取り組む。 | ・ロールプレイングやゲームを取り入れ、相手の気持ちの知り方や、自分の考えの伝え方について学び、体験できるようにする。 | |
| | 1年間のまとめ | 3 | 2 | ・1年間の振り返り | ・2年生で行う現場実習に向けて、自分の進路について考えが言える。 | ・板書や写真等で今までの学習を振り返り、言葉かけでこれからの自分の進路について考えを引き出す。 | |